

貸 借 対 照 表

(令和7年2月28日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	57,795	流動負債	50,489
現金及び預金	21,406	買掛金	22,668
売掛金	3,932	短期借入金	74
商品及び製品	13,169	リース債務	2,977
仕掛品	17	未払金	8,841
原材料及び貯蔵品	180	親会社未払金	3,528
前払費用	1,214	未払法人税等	1,393
短期貸付金	99	未払費用	4,982
関係会社短期貸付金	554	預り金	1,660
短期預け金	8,000	契約負債	1,515
未収入金	6,807	前受収益	44
立替金	1,854	賞与引当金	2,477
その他	558	役員賞与引当金	90
		災害損失引当金	181
		その他	52
固定資産	211,135	固定負債	21,828
有形固定資産	160,719	長期借入金	146
建物	69,363	リース債務	13,214
構築物	7,896	長期預り金	3,573
機械設備	3,361	退職給付引当金	701
車両運搬具	3	役員退職慰労引当金	216
器具備品	4,387	株式給付引当金	678
土地	51,913	転貸損失引当金	146
リース資産	13,788	資産除去債務	3,145
建設仮勘定	10,003	その他	6
無形固定資産	2,271	負 債 合 計	72,318
ソフトウェア	2,256	(純 資 産 の 部)	
その他	15	株主資本	189,519
		資本金	9,927
投資その他の資産	48,143	資本剰余金	12,605
投資有価証券	13,557	資本準備金	12,605
関係会社株式	2,845	その他資本剰余金	0
出資金	1	利益剰余金	166,985
長期貸付金	256	利益準備金	2,186
長期前払費用	3,692	その他利益剰余金	164,799
前払年金費用	9,288	固定資産圧縮積立金	146
長期差入保証金	16,624	別途積立金	69,167
親会社預け金	979	繰越利益剰余金	95,486
繰延税金資産	896	評価・換算差額等	7,092
		その他有価証券評価差額金	7,092
		純 資 産 合 計	196,612
資 産 合 計	268,930	負債・純資産合計	268,930

損 益 計 算 書

(自 令和6年3月1日 至 令和7年2月28日)

(単位：百万円)

科目	金額	
営業収益		503,797
売上高		491,952
売上原価		350,123
売上総利益		141,828
営業収入		11,844
営業総利益		153,673
販売費及び一般管理費		136,863
営業利益		16,810
営業外収益		
受取利息及び配当金	636	
その他	72	708
営業外費用		
支払利息	3	
遊休資産維持管理費用	156	
その他	205	365
経常利益		17,153
特別利益		
固定資産売却益	0	
投資有価証券売却益	158	
受取補償金	124	283
特別損失		
固定資産売却損	13	
固定資産廃棄損	1,004	
投資有価証券売却損	17	
減損損失	1,692	
その他	111	2,839
税引前当期純利益		14,597
法人税、住民税及び事業税		4,843
法人税等調整額		△145
当期純利益		9,898

[個別注記表]

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等……………移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品……………売価還元法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

ただし、生鮮食品は最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）、生鮮食品を除くセンター在庫商品は先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

無形固定資産（リース資産を除く）…定額法

なお、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・

リース取引に係るリース資産……………リース期間を対象年数とし、残存価額を零とする定額法

所有権移転ファイナンス・

リース取引に係るリース資産……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権は貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権は個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金……………従業員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額基準による算出額を計上しております。

役員賞与引当金……………役員に対する賞与支給のため、支給見込額を計上しております。

株式給付引当金……………取締役株式交付規程および執行役員株式交付規程に基づく当社の取締役および執行役員への親会社株式の給付に備えるため、期末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金(前払年金費用)……………従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。

なお、過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定年数（5年）による定額法により処理しております。また、数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定年数（10年）による定額法により翌期から処理することとしております。

役員退職慰労引当金……………役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。なお、当社は役員退職慰労金制度を廃止し、退任時に支給することとしております。

災害損失引当金……………災害に伴う復旧費用等の支出に備えるため、その見積額を計上しております。

転貸損失引当金……………店舗転貸契約の残存期間に発生する損失に備えるため、支払義務のある賃料総額から転貸による見込賃料収入総額を控除した金額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

(1) 商品販売及びサービス提供に係る収益認識

当社のスーパーストア事業は、食料品や日用品等の日常生活に必要なものを総合的に提供する小売事業を行っております。スーパーストア事業においては、商品販売またはサービス提供を実施しております。商品販売に関しては、商品を顧客に引き渡した時点で履行義務が充足されると判断しており、当該商品の引渡し時点において収益を認識しております。なお、商品販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。サービス提供に関しては、一定期間にわたり履行義務が充足されると判断しており、サービスの提供に伴って収益を認識しております。

(2) 他社ポイント制度に係る収益認識

当社は株式会社セブン・カードサービスが運営するカスタマーロイヤリティプログラムを提供しており、同社に支払うポイント相当額を「第三者のために回収する額」として未払金に計上し、その未払金を除外した金額を収益に認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

金額表示に関する事項

金額表示は百万円未満切り捨てによっております。

会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

固定資産の評価

当事業年度の計算書類に計上した金額

有形固定資産 160,719百万円

無形固定資産 2,271百万円

長期前払費用 3,692百万円

当社は、固定資産（破産更生債権等、差入保証金及び繰延税金資産を除く）について、回収可能価額が帳簿価額を下回る可能性を示す事象（減損の兆候）がある場合には減損損失を認識するかどうかの判定を行っております。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受けるおそれがあり、その結果、翌事業年度の計算書類において、減損損失を認識する必要が生じたことによって固定資産（破産更生債権等、差入保証金及び繰延税金を除く）の金額に重要な影響を与える可能性があります。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	147,881 百万円
2. 保証債務	
関係会社の借入金に対する債務保証	85 百万円
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務 （区分表示したものを除く）	
短期金銭債権	19 百万円
短期金銭債務	158 百万円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
販売費及び一般管理費	409 百万円

税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

未払事業税	211 百万円
賞与引当金	741 百万円
役員退職慰労引当金	64 百万円
棚卸資産評価損	530 百万円
借地権償却	1,491 百万円
減価償却費及び減損損失	5,255 百万円
貸倒引当金	0 百万円
資産除去債務	941 百万円
退職給付引当金	209 百万円
その他	1,072 百万円
繰延税金資産小計	10,519 百万円
評価性引当額	△3,615 百万円
繰延税金資産合計	6,903 百万円

繰延税金負債

前払年金費用	2,779 百万円
固定資産圧縮積立金	62 百万円
その他有価証券評価差額金	3,026 百万円
資産除去債務に対応する除去費用	138 百万円
その他	0 百万円
繰延税金負債合計	6,007 百万円
繰延税金資産の純額	896 百万円

2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については安全性、流動性及び収益性を考慮した運用を行っております。運転資金及び設備投資資金については自己資金で賄っております。

投資有価証券は株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

令和7年2月28日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません。（（注2）を参照）また、現金は注記を省略しており、預金、短期預け金及び買掛金については、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 投資有価証券	13,555	13,555	—
(2) 長期差入保証金(1年内返還 予定分を含む)	17,149	14,327	△2,821

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。

(2) 長期差入保証金(1年内返還予定分を含む)

長期差入保証金の時価については、回収可能性を反映した将来キャッシュ・フローを残存期間に対応する国債の利回り等で割引いた現在価値により算定しております。

(注2) 市場価格のない株式等

区 分	貸借対照表計上額 (百万円)
非上場株式(※1)	2
関係会社株式	2,845

(※1) 非上場株式については、「(1) 投資有価証券」には含めておりません。

賃貸等不動産に関する注記

賃貸等不動産の総額が重要性に乏しいため、注記を省略しております。

関連当事者との取引に関する注記

1. 兄弟会社等

(単位：百万円)

属性	会社等の 名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 の子会 社	(株)セブン&ア イ・フィナンシャ ルセンター	—	資金の預託	資金の回収 利息の受取	2,000 37	短期預け金 未収入金	8,000 14
	(株)イトー ヨーカ堂	—	商品券の販 売受託・商 品券による 売上代金の 回収	商品券の 販売受託 商品券による 売上代金の 回収	5,489 5,960	未払金	170
			商品売上 業務受託	商品の売上 経費、給与 等の立替	331 18,913	売掛金 立替金	22 1,400
	(株)セブン・フ ィナンシャルサー ビス	—	リース取引	リース料の 支払 新規リース 契約	2,673 4,394	リース 債務	16,175

取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の預託の取引条件は、市場金利等を勘案して合理的に決定しております。

当社は(株)イトーヨーカ堂より商品券の販売を受託しており、商品券を用いた顧客の売上代金を同社を経由して回収しております。

当社は、(株)イトーヨーカ堂へ商品売上及び業務を受託しており、経費及び給与等の立替をしております。なお取引条件については、市場価格を参考に決定しております。

当社は、(株)セブン・フィナンシャルサービスとリース取引を行っており、取引条件については市場実勢を勘案して当事者間の交渉により決定しております。

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	3,882 円 96 銭
1株当たり当期純利益	195 円 50 銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針4.収益及び費用の計上基準」に同一の内容を記載しているため、記載を省略しております。